

広報

いまり

市の人口	
10月1日現在	
総人口	63,187人
男	29,746人
女	33,441人
世帯数	15,075世帯

昭和29年8月19日
第3種郵便物便認可

○毎月1日発行 定価1部5円 昭和44年11月1日 伊万里市役所秘書企画課発行

No. 187



—トントン祭りには繰り出した
県無形文化財の府招浮立—

伊万里市は交通安全宣言都市です

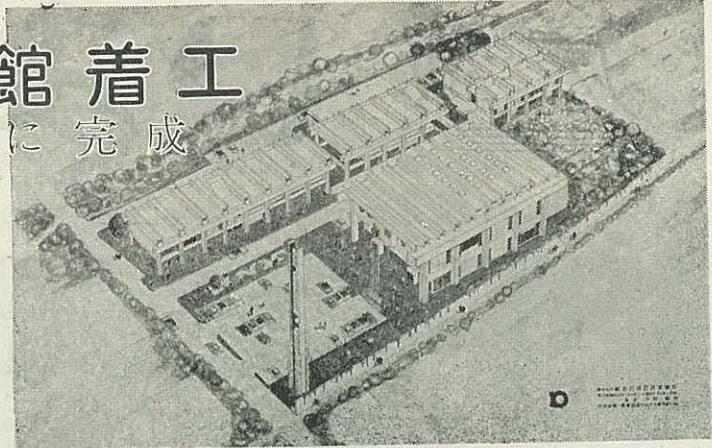
急停車されてもよい距離よい速度

広報こよみ

- 7日～9日 文化祭菊花展
水石展・書道・写真・生
花展示会
 - 8日 文化祭自作8ミリ映
写会
 - 9日 文化祭芸能発表会
 - 11日 皇太子殿下行啓
 - 13日・27日 交通事故相談
 - 16日 市職員採用第一次試
験
 - 20日 内職講習会
 - 21日 無料法律相談
 - 30日 大川・松浦・南波多
3町対抗ソフトボール大
会
- ☆つごうによって変更する
ことがあります。
- ☆あなたの町や部落で明る
い話題がありましたら市
役所秘書企画課広報統計
係へお知らせください。

11月

中央公民館着工 来年3月に完成



▷手前が市民会館・後方左から中央公民館・管理棟・老人福祉センター◁

市の5か年事業計画にもとづき、本年度中に建設を予定していた中央公民館兼図書館は、いよいよ11月上旬から建設工事を始めます。

敷地は、市が文化センターに予定している伊万里小学校裏の水田、約9,600平方メートルです。ここには中央公民館のほか、こんご、計画的に市民会館と老人福祉センターを建設して、市の文化センターとしての機能を備える計画です。

人や車の流れなどを考えた各施設の配置計画も完成しています。

中央公民館は、鉄筋2階建て、876平方メートルです。施設の内容は、1階に事務室・応接室・和室・料理実習室を、2階は、大会議室(250人収容)・小会議室(50人収容)のほか、図書室・郷土資料室などを予定しています。

総事業費は、約4,000万円、来年3月に完成の予定です。

市民会館は、鉄筋2階建て・約1,750平方メートルで、1,200人を収容する規模のものを45年度に建設する計画です。総事業費は、1億1,000万円を予定しています。

老人福祉センターは、鉄筋2階建て・738平方メートルで、約4,000万円をかけて46年度に建設します。

いずれも集中管理方式の冷暖房を完備する計画です。

皇太子・県下をご視察

11日、伊万里陶業にお立ち寄り

皇太子殿下は、11月10日から13日まで県内をご視察になります。

市内は、11月11日伊万里陶業株式会社をご視察のあと、13時55分、同社を出発、川東橋から国道202号線

を通り、唐津へ向かわれます。

途中は、毎時20キロメートルの速さで沿道奉迎者にこたえられます。

沿道奉迎は、警察官の指示にしたがい、殿下に対して礼を失することのないようにしてください。

おもな所の通過時間は、次のとおりです。

長井手橋(12時)―川東橋(12時13分)―伊万里陶業(12時18分～13時55分)―川東橋(14時)―八谷橋入口(14時3分)―伊万里駅前(14時5分)―玉屋前(14時7分)―森永三差路(14時9分)―金子モーター前(14時13分)―みのりドライブイン前(14時17分)―南波多ドライブイン前(14時22分)

第24回国民体育大会秋季大会は、10月26日

国体旗・伊万里を通る



中学生など252人で搬走

▷福島橋で国体旗は長崎県へ◁

から31日まで長崎県内で開かれました。

これに、先だって10月7日、国体旗の搬送大会が行なわれました。

市連合青年団・各中学校・体育協会役員など252人が、北波多村境から福島橋まで25.6キロメートル・12区間をリレーし、福島橋で開催地の長崎県に引き渡しました。

おことわり
十二月から市役所の機構を一部変更します。機構改正の詳しいことは、十二月号に掲載します。

がふえ、指導取り締りが限界にきたのではないかとと思われる。もし、そうだとすれば、その解決は、その場を繕うことではなく、事前の抜本策以外にない。
自動車の台数や免許所有車を一定数に限定する。また、二階建て道路を造って、それぞれ一方交通にする。さらに、自家用車の都市乗入れりを禁止して、郊外で駐車させ、都市までは、バスと地下鉄で運ぶことにする。これだけでも、どれほど事故が減少するかも知れない。
問題は、それだけの見とおしをたて、政治的にやれるかどうか、その決断にある。
▼いまは、世の中がどんどん進歩し、あらゆる分野で政治が後手にまわっている。そのなかでも交通対策が一番の後手ではないかと思われる。
アポロ計画のように、集中した計画をたて、無事故の世界へ着陸したいものである。

ゴミ焼却場は楠久に建設

臨時市議会で決定

第3回臨時市議会が、10月13日開かれ、ゴミ焼却場を山代町楠久湯の谷に建設することに決め、4,840万円の工事請負契約を可決しました。

工事は、太陽築炉工業株式会社（福岡市・江口正作社長）が請負い来年3月に完成する予定です。

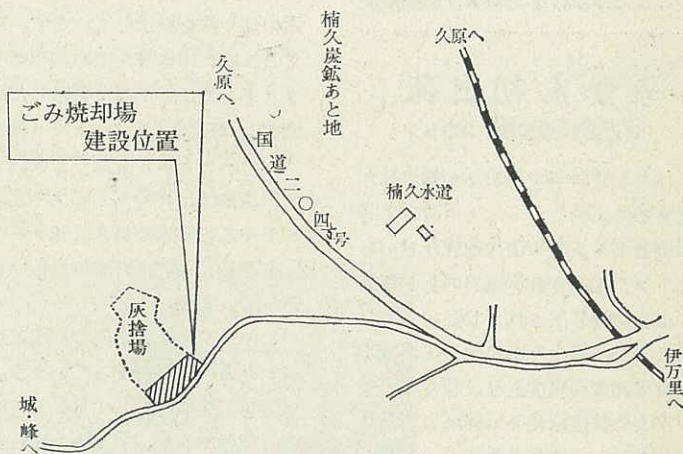
この議案は、9月の定例市議会に提案しましたが、東山代町長浜に建設するのは、場所など諸問題があるとして継続審査になっていました。

市は、東山代町長浜に地元のかたの協力を受け、用地買収を終わっていました。しかし、水田に汚水が流れ込む・国見中学校の環境が悪くなるなど、一部に反対があり話し合いは進んでいませんでした。

一方、東山代町長浜に建設を予定している工業用水ダムの立ち入り測量についての地元との話し合いも、

ゴミ焼却場の建設とからみあって解決の糸口がつかめませんでした。

長浜ダムは、市の将来を左右する重要な事業であり、もし建設できなければ予算の返上だけでなく、将来もダム建設を断念しなければなりません。このため、やむを得ずゴミ焼却場の建設場所を山代町楠久に変更



したものです。

竹内市長職務代理者の談話

ゴミ焼却場の建設場所については二転三転し、皆さんにご迷惑をかけた。山代町楠久に建設することでおこる道路の整備や公害予防などについては、地元迷惑をかけるように十分対策をとりたい。東山代町長浜に買収した土地は、農業委員会に承認取り消しをお願いすることになっている。あと地の処分は、地元関係者と話し合ってきた。

電話開通2,000台を記念して ふるさと通話



▷むすこさんへ声のたよりをする
黒川町の前田さん夫妻<

伊万里電報電話局は管内2,000台目の開通を記念して、10月20日21日に中卒県外就職者と父兄とのふるさと通話や大坪・大川内両小学校への教材用電話機の寄贈などを行ないました。

東京～横浜間に電話が開通したのは明治2

年です。伊万里は、明治42年3月から加入者62人で電話交換が始まっています。

昭和43年には、全国とのダイヤル通話が始まり、加入者もことし10月には2,000人に達しました。

現在、伊万里市内の電話加入状況は、公社電話2,473台・農協有放電話6,530台となり、人口100人当たり13.7台、1.7世帯に1台の割合で設置されていることとなります。

▼人間は、何事も「おれはだいじょうぶだ」と考えるしかし、交通事故については、そういう自信は、しだいになくなっているのではない。

車を運転していても、自分の車だけではなく、周囲の車の動きを注意していないければ、いつやられるかわからない。

▼秋の交通安全運動が、十月六日から十五日まで行なわれた。しかし、事故は減少していない。これは、車

▼いまの調子で交通事故がふえれば、すべての人が、一度は交通事故にあうという時が近いうちにくるのではないかと恐ろしくなってくる。

▼国道一号线の東京～横浜間の電柱でまともなものは一本もないのに驚く。

三十メートルと五十メートル間かくで歩道に立てられた電柱が、自動車にぶちあてられ、曲っているか、まっすぐではあっても事故の傷あとを残している。



岩尾磁器が浦の崎に進出

来年1月から操業

有田町の岩尾磁器工業株式会社が山代町浦の崎に進出することになり10月1日、岩尾社長と竹内市長職務代理者との間で覚書を交換しました。

敷地は、民有地2,970平方メートルをすでに買収しています。ことし中に工場・事務所などを約6,000万円で作完成、来年1月から操業の予定です。

ここで作られる製品は、化学薬品

の貯蔵・輸送用の強化プラスチック容器です。

従業員は、当初36人を予定し、うち半数は炭鉱離職者を採用します。

年生産額は、1年目1億8,000万円、2年目には、従業員41人・2億

4,000万円を見込んでいます。4年目には、従業員53人・生産額も3億6,000万円にふやす計画です。

また、海上輸送に切り替えることで輸送費の軽減を図ることにしています。

浦の崎地区は、岩尾磁器の進出によってこんご大きな期待がもたれることになりました。

建材都市のシンボル

市役所玄関にラワン原木を展示

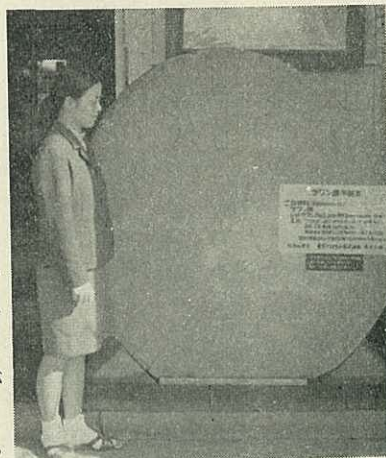
市役所玄関前に、大きなラワン原木の切り株を展示しています。

これは、山代町久原の東洋プライウッド九州工場が市に寄贈したものです。直径が1.6メートル（厚さ50センチメートル）もあります。

原産地は、フィリピン・北ミンダナオ島で原木の高さは50メートルにも達し、樹令は150年ぐらいといわれています。

このラワンは、市内の合板工場がベニヤ板の材料に使っています。

建材工業都市として発展している市の象徴であり、市役所を訪れる市民の関心を集めています。



▷直径1.6メートルのラワン◁

住みよい郷土をつくる

郵便貯金

皆さんが日ごろ利用している郵便貯金は、年々順調な増加を続けています。現在高は5兆5,000億円の巨額になっています。

郵便貯金は、皆さんの生活を豊かにするばかりでなく、国の財政投融资の一つとして運用され、国民生活の向上に関係の深い住宅の建設や公害防止・文教施設の拡充・道路・港湾の整備など広く利用されています。

市でもことしの3月末までに6億5,000万円にのぼる融資をうけ、道路や橋・学校施設などの整備に当てています。

明るく・豊かな・住みよい郷土をつくるため郵便貯金を利用しましょう。

みかん初出荷

ことしの生産量8,000トン

10月6日、早生みかんが初出荷されました。

南波多・大坪・山代地区などから25トンが出荷され、選果のあと京都の市場に送り出されました。

ことしの早生みかんは、皮が薄く糖度も10度～11度あり、甘くて色づきがよく値段は15キログラム当たり1,500円で、昨年より20パーセント高くなっています。

おもな出荷先は、東京・仙台・京都・岡山方面です。11月上旬までに1,300トンを出荷します。

市内のみかん栽培面積は、1,000ヘクタール・1万トンの生産量を見込まれていました。しかし、ことしは干ばつで20パーセントの減収が見込まれ、来年3月までに7,200トンを出荷する計画です。うち1,200トンはかんづめやジュースの原料に出荷します。



▷初出荷を見守る検定員◁

電話エチケット ④

「ハッ、さようでございますか、これは、これはどうも……」などと言いながら電話機の前でおじぎをしている人がいます。

笑ってはいけません。その誠意は

十分相手に伝わっているのです。

タバコをふかし、週刊紙を横目でチラチラ見ながら……。このような態度は、敏感に相手にわかります。声は心のひびきといえます。姿が見えないからといって、ゆだんは禁物です。

消費者と商店の対話

意見は商店街発展に役立てる

消費者懇談会が10月1日、商工会議所で開かれました。

懇談会には、消費者側として、伊万里生活学校のメンバーと婦人会役員など35人、商店街から連合会役員と衣料・文具・食料品店などの経営者が出席しました。

この会を主催した商工会議所は、だされた意見を商店街発展に役立てることにしています。

おもな意見は次のとおりです。

店員教育を徹底せよ

態度の悪い店員は連絡を

▶閉店時間が早すぎる。夏や土曜日
はもっと延長できないか。

○店員の労働条件や通勤に問題がある。夏の土曜夜市などを考えたい
○ダイヤ改正・直通バスの運行などを交通機関へ要望している。

▶消費者の質問に答えられない店員が多い。教育を徹底せよ。会議所は店員講習会などを開いてほしい。

○店員講習会を開くことになっている。

▶商品知識をもつ店員を配置せよ。態度の悪い店員も多い。

▶悪い商品とわかっているのに知らぬ顔で売っている店がある。

▲客を見かけたような態度をとる店員がいる。買物は、よそ行きの服装をしなければ売らないのか。

○お客さま第一に考えている。態度の悪い店員がいれば連絡されたい。

抽せん券を出さない店

商店の良識の問題

▶大売り出しで抽せん券を出さない店が多い。

○割当てを出してしまい、追加していなかったのではないか。また、歌謡ショーなど定員以上にせな
いときもある。

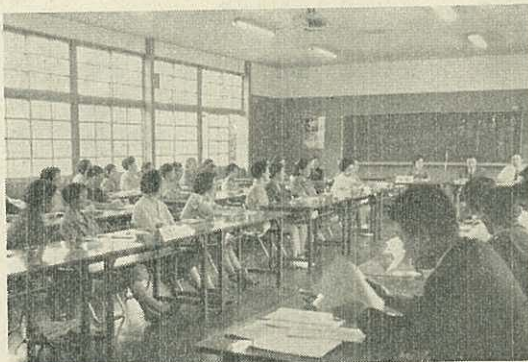
▶賞品は、高価なものを少なくして数多く当たるようにしたほうが良い

と思う。

▶下位当せんが何本かあると上位の賞品と交換できないか。

○上位賞品と交換する。券を出さない店があれば、商工会議所へ連絡してほしい。

▶百貨サービス・ショップガイド・グリーンシールの加盟店は、店頭に表示せよ。



▶対話をする消費者と商店街代表◀

○グリーンシールは、再編成して、期待にこたえたい。

▶大売り出し中に、値引きしたら券は出さなくてもよいのか。

○一定金額以上になれば出すことになっている。その店の良識だ。

▶包装していない食料品は、できるだけ高い所に陳列せよ。

▶スーパーマーケットに、10円とうぶが出まわっている。そんなに安く売れるのか。

○その商店の目玉商品だと思う。

▶新聞折り込みを見て買いに行くと入荷がおくられて品物がないことがあ

る。そのようなときは、店頭に掲示せよ。

本町通りは

車両通行禁止を

一方通行を要望している

▶本町通りは、車両通行を禁止せよ
駐車禁止なのに商店の車は駐車して
いる。

○適当な駐車場がなく困っている。
本町裏の本町～上伊万里線が早く
完成するよう望んでいる。警察に
一方通行を要望している。

▶消費者も商店街といっしょになっ
て交通問題の解決に努力すべきだ。

マヨネーズ工場を見学

伊万里生活学校

伊万里生活学校は、10月13日、鳥
栖市にあるマヨネーズ製造工場と佐
賀市で開かれた「これからの生活展」を見学しまし
た。

マヨネーズ工場では、製
造や保存の方法・品質保障
期間などの話を聞き、添加
物を使わないで、衛生的に
作られていることを知りま
した。

「生活展」では、詳しい
図解やグラフをのぞむ声が
多かったようです。

また、このような展示会は伊万里
でも開いてほしいという意見もあり
ました。

身障者巡回相談

▷日時と場所

11月19日 10時～15時 柳井
町公民館

▷相談内容 整形外科・耳鼻科
眼科などの医学診査・生活や
職業相談・補装具・戦傷者相
談など

▷料金 無料

▷身障手帳のあるかたはご持参
ください。

テレビ利用も検討

広報アンケートの結果 ③

市政の動きをお知らせする方法として、広報紙の発行・有線放送やテレビ・ラジオの利用などがあります。しかし、テレビは、まだ利用していません。

昨年の広報アンケートによると、89.5パーセントが決まった時間にテレビを見ていることから、お知らせなどはテレビの利用を検討する時期にきているようです。

視聴できる放送局は、NBC長崎NHK長崎が多く、RKK熊本・NHK熊本がこれについています。

そのため、県内のニュースはほとんど見れないという不満がありました。これを解消するために、STSサガテレビが4月から放送を始めましたが視聴者はわずか272人・6.3パーセントにすぎません。

しかし、6月から伊万里有線テレビ組合がSTS電波の受信をはじめたことと、こんごのコンバーターやオールチャンネルテレビの普及を見込むと約50パーセントが佐賀のニュースを楽しめそうです。

そうなれば、広報のテレビ利用も効果があります。

圧倒的に多い道路整備

＝市政への希望

重点施策に対する希望は、全部で954件でした。そのうち、道路整備が329件で圧倒的でした。地域的には、県道伊万里～呼子線や多久線の整備舗装も指摘されています。

なかには「意見を言ってもとりあげてもらえない」という不満もありました。

皆さんの希望をかなえる市政・誤解から生まれた不平や不満の解消にも努めなければならないようです。

量や種類をふやして

＝陶器市への希望

ことし初めて開いた伊万里陶器市を、さらに発展させるために皆さんの意見を聞きました。

市政モニターの意見

献血の啓蒙は積極的に

全市民が血液型検査を

献血についての市政モニターのアナウンスをまとめました。

血液の需用は、災害や交通事故の増加につれてふえています。また、心臓疾患などの治療にも輸血が大きな力になっています。

昭和39年ごろまでは、売血でまかなわれていましたが、最近では、必要な血液の90パーセントが献血で確保されています。しかし、血液の不足は、ますます深刻になっています。

そのため、献血関係機関の具体的な施策の参考にしようという意見を聞きました。

(アンケートのあらまし)

▷昭和40年から行なわれている9月の「愛の血液助け合い運動」を知らない人が多い。

▷県の移動採血車「しろはと号」の県内巡回を知っている人は79パーセントである。

▷血液型を知らない人もいる。

▷献血に協力したい人は82パーセントである。

▷献血への希望・意見

- ・献血者が採血ミスで死亡するような事故・不安をなくすこと。
- ・献血者を募集しておきながら採血車が巡回しなかったことがある。決めた日時に必ず巡回すること。
- ・献血がいつ・どこで行なわれているかを献血手帳所有者に通知しても

その結果、回答者の22.3パーセントが買物をしています。買物をした理由は、地元であり便利だからというものがほとんどです。

有田などよその陶器市で買物をした人の理由は、必要なものがそろうということでした。

来年からは、量・種類をふやしてよその陶器市に出かけなくても、欲しい品物がそろうようにしなければなりません。

らいたい。

- ・献血が市民の善意であったとしても、献血者への謝意を考えること。
- ・採血車は街頭を巡回させたがよい。
- ・市条例で献血を義務づけよ。
- ・献血の実例・効果を知らせよ。
- ・農村婦人は、血液比重が低いため献血できない人が多い。農村の食生活改善に努めよ。
- ・婦人には、血液をとられることに恐怖心をもっているかたもある。献血すれば、そのつど血液濃度がわかり、食生活が正常であるかどうかの判断もできることなど啓蒙すべきだ。



▷集団献血する伊商生◁

波多津町の血液互助会設置・山代町の町民血液型台帳の作成など、地区ごとの献血運動が全市に普及するような施策が望まれます。

また、輸血は急を要する時が多いため、自分の血液型をだれでも知ってもらいたいものです。

広報紙は月一回発行で

経費の節減を

市の広報に、一日発行の「広報いまり」と十五日発行の「おかあさん版」がある。「おかあさん版」といえば、おかあさんだけを対象とした広報のように考えられる。

編集のしくみなど詳しいことはわからないが、本紙一本建てにして、事務の簡素・経費の節減・部落での配布の時間を省くこととはできないか。

大坪町 一市民

「おこたえ」

予防注射や乳児検診などの個人通知を廃止して、広報紙でお知らせしようとする

四十二年九月二十五日から「旬報」の発行を始めた

「おかあさん版」という名称は、子どもたちの予防注射などのお知らせを中心



としていたため、おかあさんがたには、特に見ていただきたいという希望でつけたものです。

予防接種などのお知らせは、「広報いまり」で五日から二十日まで、「おかあさん版」で二十日から翌月五日ぐらいまでのものを掲載しています。一本建てにすれば、二か月ぐらいたいの行事が具体化されていなければなりません。個人通知を復活すれば、かえって事務が繁雑になります。

いま、市役所内の事務手続きの改善策が検討され、近く電子統計宛名同時印刷機を購入します。購入すれば、個人通知をして、市民サービスを向上することができます。

そのときは、「おかあさん版」の名称や編集内容などを再検討します。ご意見のとおり、各部落の区長・駐在員・班長さんには、配布の時間をかけることになりす。しかし、広報紙が市民と市を結ぶ、ただ一つのパイプであることを理解していただき、ご協力をお願いします。

富村秘書企画課長

市政モニター随時通信

伊万里川に面した両側の家から多くのゴミが捨てられている。朝夕だけでなく、日中でも大きな袋ごと捨てている者もある。

立て札をふやし注意をうながす・パトロールを強化するなど清掃法による処分をせよ。

おこたえ ゴミを川などに捨てることは、清掃法で禁止されています保健所と共同して夜間パトロールを行ない、違反者からは始末書をとっています。しかし、まだあとをたちません。こんごは、さらに取り締りを強化する考えです。

(保険衛生課)

多い恩給などの金銭問題 行政苦情相談

10月17日、行政苦情相談所が開かれました。

役所のしごとについて、不親切なめにあった・改善してほしい・不当な処分を受けた手続きがわからないなど15件の相談がありました。

その内訳は、恩給4件・道路や碑石など建設3件・遺族年金2件・交通事故2件のほか、相続・国民年金・飲害などの相談もありました。

市内の行政相談員は、大坪町柳井町山口幸之助さんと東山代町大久保

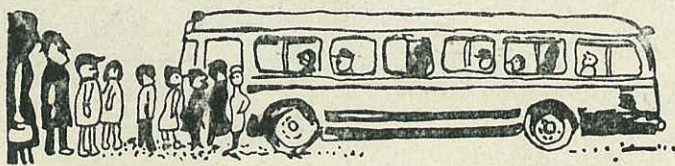


役所に対する不満を解決する行政相談

岩本判三さんの2人です。いつでも秘密無料で相談に応じています。

市役所市民相談室でも、第2・4木曜日に交通事故相談・第3金曜日に法律相談を行なっています。気軽にご相談ください。

郷土の発展を確かめよう



- ▷日時 11月20日 8時30分西肥バスセンター発
- ▷募集人員 100人
- ▷申し込み方法 市役所秘書企画課か各町公民館へ料金を添えてお申し込みください。
- ▷料金 400円(中食代を含む)

- ▷視察か所 バスセンター→火葬場→みかん選果場→伊万里窯業団地→立花台地→上水道→長浜団地→竹の古場公園→久原団地→西部地区学校給食センター→衛生処理場→福島橋→バスセンター(解散)

市内施設めぐり申込受付中

危険ボタ山が整備され、あとに牧草などがまいてある。地区畜産業の発展のため利用できないか。牧場として利用できれば、流出防止にもなり一石二鳥と思う。

おこたえ ボタ処理のあと、表土を落ちつかせるため、草生地にあります。管理は、国が県に委託しています。近いうちに、管理のための法律が制定される予定です。この法律で土地利用の計画がたられるようです。いまは、ボタを除去したばかりであり、再度の地すべりの危険を防ぐため立ち入り禁止になっているようです。(土地改良課)

県大会で連続優勝

肉牛・乳用牛は農林大臣賞

10月18日～19日、鹿島市で開かれた家畜品評会県大会に、伊万里市から12頭が出場し、3部門のうち2部門に優勝、前回につづき連続優勝をとげました。

なお、古竹秀男さんの肉牛と古川義則さんの乳用牛は、農林大臣賞を受けました。

県大会受賞者

- ▷肉用牛 1等 仲尾政敏(大川)
- ▷肉牛 優等 古竹秀男(黒川)
 - 1等 坂本 亘(波多津)
 - 同 杉山己義(黒川)
 - 同 井手 悟(波多津)
- ▷乳用牛 優等 古川義則(大坪)

- 1等 林 敵(大川内)
- 同 大久保清助(大川内)
- ▷肉豚 2等 波多正樹(波多津)

西松浦地区大会受賞者

- ▷肉用牛<経産牛>仲尾政敏(大川)

- ▷肉牛<去勢牛>古竹秀男(黒川)
- 古竹キミヨ(黒川)
- 井手豊作(波多津)
- <めす牛> 井手悟(波多津)
- ▷乳用牛<未經産牛> 古川義則(大坪)
- 林 敵(大川内)
- <経産牛>大久保清助(大川内)
- 中島潤一郎(大坪)
- ▷肉豚 波多正樹(波多津)

災害情報も放送

ミュージックサイレン完成

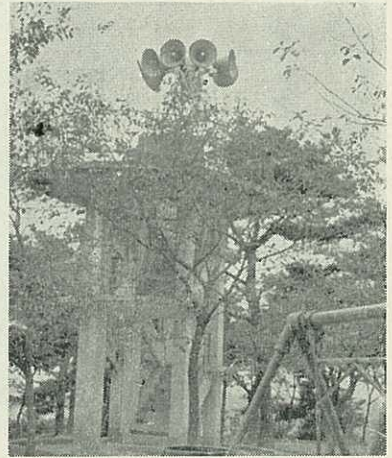
城山公園にミュージックサイレンができました。伊万里ロータリークラブ(松井栄之会長・会員52人)は伊万里時間をなくそうとミュージックサイレンの建設を決め、会費や会員の篤志寄付など100万円で建設市に寄付しました。

市は、災害情報も知らせることができるように消防署から城山公園までの配線工事費63万円を支出しています。

サイレンは、城山公園の展望台に高さ2メートルのやぐらを組み、スピーカー8個がついています。

放送時間は、次のとおりです。

- 5月1日～9月30日 午前6時
 - 10月1日～4月30日 午前7時
- (明るい街)



城山公園にできたミュージックサイレン

- 正午 (明るい街)
- 5月1日～9月30日 午後6時
- 10月1日～4月30日 午後5時
- (夕やけこやけ)
- 午後9時 (子守り歌)

管理は、消防署で行ない、水害や火災の災害情報をお知らせすることになっています。

貸衣装あります

市母子連盟は、生活合理化と母子福祉資金の調達のため冠婚葬祭用の式服を貸しています。

男性用モーニングをはじめ、女性用の式服などいろいろ準備しています。

お借りになりたいかたは、蓮池町婦人会館内母子連盟事務所(電話3065)へご相談ください。

税関係証明の

請求は本人で

税に関する諸証明(資産・所得・評価)は、本人で請求するのがたてまえです。

やむを得ず他人の証明を請求するときは、所有者または所得者の承諾書か委任状をご持参ください。

窓口案内

⑤ 市民交通傷害保険

交通事故は、加害者も被害者もまたその家族全員を悲惨な生活に追いこんでしまいます。

万一、交通事故にあったとき、いくらかでも補償があれば、どれだけ助かることでしょう。市民交通傷害保険は、わずか1日1円で大きな補償がついています。

市内の銀行・市役所市民課・出張所へお申し込みください。

保険期間は、毎年5月1日から

翌年4月30日までです。

住民基本台帳に登録されている人はだれでも加入できます。11月に加入すれば掛金は180円です。

支払う保険金は、

- 死亡のとき 50万円
- けがの治療が6か月以上 10万円
- 〃 3か月以上 5万円
- 〃 1か月以上 2万円
- 〃 1週間以上 5,000円
- 〃 1週間以内 2,000円

—飲酒運転を追放しよう—

交通安全の事故10件
運動期間中

—歩行者も交通ルールを守ろう—

「秋の全国交通安全運動」は、10月6日から15日まで行なわれました。6日は、交通安全協会役員・警察署・市役所などの関係者が街頭で黄色い羽根を配り事故防止を呼びかけました。

昨年の交通安全運動期間中の事故は、9件で死亡1人・けがをした人10人でした。ことしは、10件発生しけがをした人は20人にふえています。

最近では、飲酒運転による事故がふえています。警察署は「飲酒運転など悪質ドライバーの追放に努力したい。

しかし運転者だけを責める時代は過ぎた。事故の責任の大半は、歩行者にもある。運転者・歩行者とも交通



▷車に気をつけてネ黄色い羽根をつける竹内助役<

ルールを守り、安全交通に心がけてほしい」と話しています。

内職あります

内職相談は、毎週水曜日、市役所市民相談室で受けています。いま、次のような内職をあっせんしています。ご相談ください。

- ▷毛糸アフガン編み 10人以上のグループ
- ▷羽織下タッピ綴じ 10人以上のグループ

▷クリスマス人形

10人以上のグループ

▷クラフトバック編み

10人以上のグループ

▷電気部品ハンダ付け

伊万里町内在住者 個人可

※電気部品ハンダ付けの説明講習会を11月20日、13時から伊万里公民館で開きます。ご希望のかたは、出席してください。

妊婦検診

- 11月11日 13時30分～15時 波多津小島医院 大川山口医院
- 11月18日 13時30分～15時 南波多小島医院
- 毎週火曜日 9時30分～11時 伊万里保健所

波静かな伊万里湾の中に点在する島々の一つに「小島」というごく小さな島があります。

この島は、山代町久原にあり、島全体が雑木におおわれています。

いまは埋め立てられて陸続きになっています。以前は島で、ここに古墳が築かれています。

この小島の古墳は、10月号で紹介した杵路寺古墳と同じ形をした前方後円墳（前方が方形・後方が円形）です。このように孤島に築かれた古墳は、全国的にも例が少なく、古墳の代表的な形をしています。

これと同じ形の古墳は、3世紀末から6世紀末にかけて、近畿地方を中心に全国的に築かれています。

小島の古墳は、内部の構造から判断して、6世紀末頃(約1,400年前)築造されたようです。

古墳は、島の上に土を盛って造っており、大きさは、前方部から後円

市民の考古学



小島の古墳
写真は約110年前の地図にある
当時の小島

部までの長さが約39.7メートル・前方部の幅約20.8メートル・高さ約2.8メートル・後円部の直径約21.8メートル・高さが約4メートルあります。さらに、小島の古墳の特色の一つとして、人間を埋葬する内部が非常

に発達しており、玄室(げんしつ・古墳の中心の部屋で遺体を納める室)には石を全面に敷きつめてあります。また、この玄室に入るために横穴式の通路が掘ってあり、封土(古墳をおおっている土)がくずれないように石をきれいに積み重ねてあります。これを総合して横穴式石室と言っています。

この内部構造の製作技術などからこれが古墳時代後期と断定する資料となるわけです。

この古墳の玄室には、多くの副葬品が遺体とともに埋葬されたようですが、盗掘されて遺物は存在しません。

伊万里市史には、「漁村集落を支配した豪族の墓ではないか」と記されています。

筆者は、佐賀市本庄町 森醇一朗氏(県立図書館資料課勤務)

農地相談

- 11月10日・11日 8時30分～17時 松浦出張所
- 11月13日・14日 9時～16時30分 黒川出張所 大川出張所
- 11月17日・18日 9時～16時30分 南波多出張所
- 11月18日・19日 9時～16時30分 波多津出張所

乳児検診

- ▶対象者 昭和43年11月1日から昭和44年10月31日までの出生児
- ▶検診内容 体重測定・医師の診察 保健保育指導
- ▶日時と場所
- 11月10日 大川出張所
- 12日 柳井町公民館（伊万里・大川内・黒川）
- 13日 二里出張所
- 14日 南波多出張所
- 17日 松浦公民館
- 19日 山代出張所
- 20日 東山代出張所
- 21日 柳井町公民館（大坪・牧島）
- 27日 波多津出張所

※時間 13時30分～15時

インフルエンザ予防接種

- ▶対象者 10月1日現在で満3か月以上の希望者
- ▶料金（1回につき）
 - 3か月～1歳未満 30円
 - 1歳～6歳未満 50円
 - 6歳～15歳未満 70円
 - 15歳以上 110円
- ※市県民税が均等割以下と生活保護世帯は無料。納税通知書か生保受給票をご持参下さい。持参しなければ有料になります。

▶接種回数 2回

▶日時と場所

月日	時間	場所
11.13	11.20	13.30～15.00 波多津小
〃	〃	13.30～14.30 〃 東小
14	21	〃 立川集会所
〃	〃	13.30～15.00 大川中

住民結核健康診断 X線間接撮影

- ▶対象者 満15歳以上のかた
- ※つぎのかたは対象になりません
 - ・高校生・大学生
 - ・官公署・会社・事務所・工場の従

業員で結核健康診断を受けているかた

- ・理美容・クリーニング・旅館・飲食店などの従業員
- ▶料金 無料
- ▶日時と場所

月日	場所	対象地区
11.10	牧島小	漁港・早里・中通・本瀬戸・木須西・釘島
11	伊万里小	相生町・陣内・上黒尾・船屋町・木須東・上松島・下松島・幸善町
12	婦人会館	搦町・上土井・下土井・蓮池町・中井樋
13	浜町公	今町・元町・浜町・立町・朝日町・本町1.2.3.4丁目
17	古賀農民館	下古賀・上古賀
18	白野公	白野・永山・屋敷野
19	柳井町公	柳井町・祇園町・六仙寺
20	西円公	西円・東円・東新町・仲町・上仲町
21	新天町公	新天町・富士町・渚
24	脇田公	脇田・平山・岩立

※時間 13時30分～15時30分

次のかたからご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。（敬称略）

社会福祉事業費へ

▼香典返しを寄付

- 参千円 中島作右エ門（大坪町上古賀亡妻ツカ）
- 五千元 山口実（山代町補久津 亡父実男）
- 貳万円 力武積（木須町馬伏 亡夫清四郎）
- 六万円 松永淳（松浦町桃の川 亡父清二 老万円は松浦保育園へ）
- 五千元 福田チヨ（山代町補久津 亡夫健一）
- 老万円 牧瀬一喜（二里町大里 亡父祐造）
- 老万円 西千代二（上土井町 亡母サイ）
- 老万円 満江秀雄（瀬戸町本瀬戸 亡父新一）
- 五千元 川島喜作（松浦町桃の川 亡次男津雲）
- 参千円 古賀万里子（下松島町 亡父猪代吉）
- 五千元 松尾幹男（陣内町 亡父松次）
- 参千円 吉田勝好（大川内町福野 亡祖母池田マキ）
- 老万円 青柳正敏（大川町立川 亡父資郎）

▼篤志寄付

- 参百円 匿名
- 教育振興奨励基金へ
- ▼香典返しを寄付
- 拾五万円 松永淳（松浦町桃の川 亡父清二）
- 老万円 山崎伊三郎（脇田町脇田 亡長男勝）
- 老万円 牧瀬一喜（二里町大里 亡父祐造）
- 老万円 山口久（南波多町井手野 亡妻アサノ）
- 老万円 田中三好（二里町江湖辻 亡父喜市）
- 貳万円 橋敬男（東山代町里 亡妻久美子）
- 市庁舎建設基金へ
- ▼香典返しを寄付
- 老万円 山口久（南波多町井手野 亡妻アサノ）
- 市民会館建設基金へ
- ▼篤志寄付
- 五万円 松瀬松次（西松浦郡有田町外尾）
- 貳万円 市傷い軍人会（代表古竹清左エ門）
- 八千元 川原鶴次（松島町）

図書寄贈

○パリは燃えているか（下） 岩栗ヶ丘団地二四号

西野龍二（S44・10・20現在）